

自治体病院議員連盟総会開催

令和2年11月18日

自治体病院議員連盟総会が11月18日（水）の朝に開催されました。

細田博之会長、森英介幹事長、奥野信亮幹事、谷公一事務局長をはじめ、議員55名、代理35名、計90名が出席され、全国自治体病院開設者協議会の平井伸治会長（鳥取県知事）、全国自治体病院経営都市議会協議会の浜崎昭臣会長（天草市議会議員）、全国自治体病院協議会の小熊豊会長から、新型コロナウイルス感染症への自治体病院の重要な役割及び地域医療構想の今後の対応等に関し説明し、支援要望を行いました。また、出席議員からは、自治体病院が新型コロナウイルス感染症への重要な役割を果たしていること、200床以上の病院に対する外来受診時定額負担金（選定療養費）への慎重な対応等について意見交換が行われました。

また、総務省・厚生労働省・文部科学省の担当者も同席され、各省の施策について説明がありました。



谷公一事務局長

森英介幹事長

細田博之会長

奥野信亮幹事



平井伸治
全国自治体病院開設者協議会会長
（鳥取県知事）



浜崎昭臣
全国自治体病院経営都市議会協議会会長
（天草市議会議員）



小熊豊
全国自治体病院協議会会長
（砂川市立病院名誉院長）

要望活動

自治体病院議員連盟終了後、平井会長、小熊会長及び役員とともに、関係省庁に対し要望活動を行いました。



武田良太総務大臣への要望



樽見英樹厚生労働事務次官への要望